

2025年10月19日

2026年度 大学院経営管理研究科 経営管理専攻 修士課程

入学試験 (経営管理プログラム／ホスピタリティ・マネジメント・プログラム)

【小論文試験問題】

以下の文章は、レイ・カーツワイル著『シンギュラリティはより近く：人類がAIと融合するとき』から抜粋したものである（抜粋に際して、小見出しや注記および一部の文章を省略、改変している）。

この文章を読んで、以下の全ての問いに答えなさい。なお、解答にあたっては、全て日本語で書くこと。

- (1) 下線部 (A) に関して、19世紀以降のアメリカで製造業の雇用が増加し、後に減少した理由を、本文の内容に沿って300字以内で説明しなさい。
- (2) 下線部 (B) に関して、AIによる自動化が大幅な雇用の減少を招くと考えられる理由を、本文の内容に沿って200字以内で説明しなさい。
- (3) 下線部 (C) に関して、「謎」の内容を明らかにしたうえで、こうした「謎」が生じる理由を、本文の内容に沿って300字以内で説明しなさい。
- (4) 下線部 (D) に関して、デジタル製品あるいはデジタルサービスの具体例を1つ挙げて、こうした主張がどのように裏付けられるか、200字以内で説明しなさい。なお、下線部 (D) にある「この動向」とは、下線部 (D) の直前に位置する3つの段落に書かれている動向を指すものとする。

【文章】

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承ください。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分の文章は、著作権者の許諾を受けていないため、現時点では掲載することができませんので、ご了承ください。

出典：レイ・カーツワイル著（高橋則明訳）『シンギュラリティはより近く：人類が AI と融合するとき』NHK 出版、2024 年、pp. 280–293.